



発行所 相馬商工会議所 〒976-0042 福島県相馬市中村字桜ヶ丘71 TEL (0244)36-3171 FAX (0244)36-3184
ホームページ <http://www.somacci.com> e-mail info@somacci.com

商工会議所は、その地区内における商工業の総合的な改善発達を図り、兼ねて社会一般の福祉の増進に資することを目的とする。

第30回 福島・相馬・米沢 地域経済開発懇談会開催

「第30回福島・相馬・米沢地域経済開発懇談会」が11月28日、福島市のウエディングエルティにおいて開催された。

これは、福島・相馬・米沢三商工会議所主催により毎年継続して行っている事業で、相馬―福島―米沢を結ぶ「東北中央自動車道」の建設促進のため実施されている。

第一部では講師に放送大学山形学習センター所長の柴田洋雄氏を招き、「広域連携による地方経済の発展」と題し、基調講演を行った。

第二部では相馬商工会議所女性会の新妻はつ子会長と米沢商工会議所青年部会長の中村浩氏が意見発表を行った。新妻会長は

「震災復興のための交通体系の整備について」と題して、「相馬福島道路が、地域住民が生きぬくための『命の道』と『災害復興に向けた緊急道路』であり、一刻も早い供用開始を願う」と訴え、それぞれ東北中央道に対する想いを発表した。これを受け本大会の決議文案を米沢商工会議所酒井彰会頭が「東北中央自動車道は太平洋と日本海を結ぶ幹線道路として、南東北地方の国際競争力の強化と産業・経済・文化の発展に欠く事が出来ない極めて重要な路線であり、相馬地方の震災復興を支援するためにも重要な役割を果たす道路である」とその必要性を強く述べ、決議した。

第三部では参加者約100名で交流懇親会を行った。



「11月の定例常議員会」開催される —災害復興支援事業を報告—



去る、11月11日相馬商工会議所大会議室にて、定例の常議員会が開催され、18名が出席した。

会議冒頭、荒井会頭は震災後8ヶ月が経過したこと

に触れ、相馬市の復旧・復興について商工会議所としての役割を今後も引き続き果たしていく決意を述べ常議員各位の協力を要請した。

報告事項では、部会・委員会活動のほか、要望活動、平成23年度相馬夏祭りの事業および収支決算を報告した。その他仮設施設事業や

中心市街地支援事業「そまぐるっと市」、補助事業支援、原発事故対策事業など、現在取組んでいる災害復興支援事業について報告した。

さらに、議事では「第30回福島・相馬・米沢地域経済開発懇談会」、「第18回相馬商工会議所・新地町商工会地域開発懇談会」、「そまの大忘年会」などの開催

についてそれぞれ承認され各常議員の参加協力も併せて要請した。

第11回そうま市民まつり開催

「第11回そうま市民まつり」は11月3日、スポーツアリーナそうまをメイン会場に多彩なイベントが開催された。

当日は穏やかな秋空の下、イベント広場ステージにて開会式が行われ、荒井宏美そうま市民まつり実行委員長が主催者挨拶を行い、ご来賓からは立谷秀清相馬市長より挨拶を頂戴した。その後、学校関係や文化団体の日頃の活動状況を披露した。また、天童市で毎年開催される「第17回平成鍋合戦」(12月11日)の相馬地区予選会等も新たに開催された。(結果後記)

物販部門では、地元「ふるさと相馬ブランド化推進協議会」はじめ姉妹都市である「大樹町」や友好都市の「福島市」「二本松市」の物産市が開催され、行列ができるブースもあった。また、飲食ブースにおいては相馬商工会議所女性会模擬店や手をつなぐ親の会による「相馬汁」なども出品され来場者の味覚も楽しませた。



アリーナ体育館内の展示部門では市内文化団体による作品展、誘致企業のPRコーナーでは主要製品の展示やゲーム感覚で体験できるコーナーなども賑やかに行われた。更に、市民会館駐車場にて、相馬商工会議所主催の「青空市」、相馬菊花会の「菊花展」、コミュニケーションセンターにて「児童絵画展」などが開催され、賑わいを見せた市民まつりとなった。

青空市開催

去る11月3日、第11回「そうま市民まつり」が開催された同日、相馬市民会館駐車場を会場とし、相馬市中心市街地の賑わいの創出を目的として「青空市」(軽トラック市)が開催された。

当日は、たこ焼きや焼きそば等のケータリング車の出店あり、各出店者による自慢の食品あり、県内道の駅の特産品の販売ありと総勢14店舗が出店し、多数の来場者で賑わった。

※第17回平成鍋合戦相馬予選会結果
○優勝 「鳥軟骨つくねのとりり米鍋」
(和食ダイニング卯々屋)
○準優勝 「元氣モリモリ 国産牛モツ鍋」
(くつろぎ処 七五三屋)
○3位 「洋風すいとん鍋」
(家庭料理&お酒 らくらく)
優勝鍋は、12月11日に天童市で開催される「第17回平成鍋合戦」に前回優勝の「相馬漁師鍋」と共に参戦する。

第一回(11月度)「そうまぐるっと市」の当選者決定

相馬商工会議所では、商業の活性化を目的に第1回「そうまぐるっと市」を実施し、去る18日に第1回目の抽選会を行った。

11月1日から15日までの間、加盟店で買入物をし、応募されたお客様の中から、荒井会頭、新妻副会頭ら役員によって厳正な抽選が行われ、今般30名の当選者に景品引

東北六県商工会議所女性会総会



換券を発送した。
当選者には、加盟店が選定した景品が用意されており、直接その加盟店に来店し、景品と引き換える。
今後、年度末まで毎月継続し、個店で取り組む「一店一席」、「一店逸品」事業並びに「お出かけミニバス」事業と一体化させ、交流人口の増加と中心市街地の活性化を図る。



去る11月7日、東北六県商工会議所女性会連合会総会が、宮城県仙台市において開催されました。当所女性会からも新妻会長他3名が出席しました。

席上、当女性会は東北六県商工会議所女性会連合会表彰組織強化(会員増強)表彰を受賞し、当会役員として永年にわたり尽力された佐藤悦子理事、米山千代理事2名が役員・会員等の表彰を受賞しました。

また、東日本大震災被災状況・女性会活動状況について東北六県11女性会から報告等があり、被災地の日も早い復旧・復興を願いました。

弁護士による「原発事故損害賠償請求の勉強会」開催



去る11月10日、当所第二会議室において福島第一原子力発電所事故により損害を被られた事業者の方々を対象とした弁護士による「原発事故損害賠償請求の勉強会」が相馬商工会議所、相馬地区経営者協会主催で開催され午前午後合わせて約40名が出席した。講師には、福島県弁護士会相馬支部の弁護士5名を迎え、損害賠償の請求方法や、請求に必要な書類や請求の妥当性を証明する方法等、請求に関する注意点や問題点などを詳しく説明して頂いた。出席者からは、大変参考になったといった内容の感想が寄せられました。なお、弁護士による「被害者救済支援センター」が下記の通り開設されておりますので、ご相談等ある方は、お問合せ下さい。

中小企業等復旧・復興支援事業等説明会・相談会開催

去る11月11日、当所大会議室において東日本大震災により被災された事業者の方々を対象とした「中小企業等復旧・復興支援事業説明会」が相馬商工会議所、相馬地方振興局主催で開催され約40名が出席した。福島県商工労働部 産業創出課 鈴木氏を始め3名の方が、事業再開に向けた経費の一部補助を行う中小企業等復旧・復興支援事業や、金融支援制度、成長産業分野や新規創業者への雇用支援制度といった県の各制度について説明した。

年末調整個別指導会

年末調整とは、毎月の専従者・従業員の給与、賞与から差し引かれた所得税と、1年間の給与総額に対する年税額との差額を精算するもので、専従者・従業員にとって確定申告に代わる大切な手続きです。商工会議所では、次のとおり年末調整個別指導を行います。

- 開催日時 平成24年1月4日(水)～1月10日(火)
- 開催場所 相馬商工会議所
- お問合せ 相馬商工会議所中小企業相談所 ☎3171

第33回どんと祭

本年も相馬市連合商栄会主催により、下記のとおり実施することとなりましたので、多数お越しください。

- 日 時 平成24年1月14日(土) 受付 午前9時30分～午後7時
- 場 所 焚上 午後5時より 長友グラウンド
- 焚上料 300円以上
- 問合せ先 相馬市連合商栄会事務局 ☎3171

説明会終了後には、個別相談会も開催され、多くの事業者の方々から申請方法や必要な書類について相談した。



被害者救済支援センター

原発事故の被害者救済を支援するため、以下の業務を行う弁護士を紹介しています。

- ・原子力損害賠償に関する相談 (3回まで無料)
- ・東京電力に対する仮払請求の代理
- ・東京電力に対する損害賠償請求の代理
- ・紛争解決センターへの和解仲介の申立の代理

●受付時間 平日 午前10時～午後3時

●問合せ先 被害者救済支援センター ☎024-533-7770

無料法律相談会のお知らせ

◎ひまわりほっとダイヤル

日本弁護士連合会では、中小企業、個人事業の経営上の問題・悩みを法律の専門家として、解決のお手伝いをします。売掛金の回収、取引先との契約交渉や突然の取引停止、クレーム対応、賃貸借の交渉、雇用問題等、初回面談30分無料にてご相談を受けます。困ったと思ったら、まずはお電話ください。

●受付時間 月曜～金曜日 午前10時～午後4時 (正午から午後1時を除く)

●問合せ先 日本弁護士連合会 ひまわりほっとダイヤル ☎0570-001-240

◎東日本大震災 無料法律相談会

震災により法律問題でお悩みの方を対象に無料法律相談を行います。税務関係の相談もお受けします。また、電話による相談もお受けします。

●受付時間 平日 午後2時～午後6時

●場 所 市役所分庁舎(2階) 第一会議室

●問合せ先 福島県弁護士会 ☎37-2206

中小企業等復旧・復興支援事業

- 受付期間 **平成23年12月16日(金)まで(必着)**
- 対象者
 - ・東日本大震災により工場・店舗等が「半壊以上」の被害を受けた中小企業者等
 - ・原子力発電所事故に伴う警戒区域等に工場・店舗等がある中小企業者等
- 申請窓口 ①②は相双地方振興局
☎ 0244-26-1117
- お問合せ 相馬商工会議所 中小企業相談所
☎ 36-3171

① 空き工場・店舗等による事業再開 補助金

- 対象者
空き工場・空き店舗等を借りて事業再開・継続する中小企業者等
- 補助対象経費
空き工場・空き店舗等の借り上げ費用
被災した工場等から設備を移設する費用
空き工場・店舗等の改装費用
代替設備の借り上げ費用
- 補助率
全壊・警戒区域等 補助対象経費の3/4以内
半壊 補助対象経費の1/2以内
- 補助金額
25万円以上500万円
(製造業のみ50万円以上2,500万円)まで

② 工場・店舗等再生支援 補助金

- 対象者
工場・店舗等を建て替え購入又は修繕して事業再開・継続する中小企業者等(被災時の従業員数を維持)
- 補助対象経費
工場・店舗等の建て替え費用(土地購入費及び造成費は除く)
空き工場・店舗等の購入費用(土地購入費及び造成費は除く)
被災した工場・店舗・設備等の修繕費用
被災した工場・店舗等から設備等を移設する費用
代替設備の取得費用
- 補助率
補助対象経費の1/3以内
- 補助金額
50万円以上500万円
(製造業者のみ100万円以上3,000万円)まで

③ 福島県展示会等出店支援 補助金

- 対象者
震災により直近3ヶ月又は6ヶ月間の売上高が前年同期と比較して10%以上減少
- 募集事業
受注回復や取引拡大のための商談等を目的として出展する見本市や展示会で、年度内開催のもの
- 補助対象経費
出店料、ブース装飾費、出展品運搬・搬入費、その他経費
- 補助率
補助対象経費の1/2以内(上限50万円)
- 問合せ先
福島県 商工労働部 産業創出課 ☎ 024-521-7282

震災復興支援 アドバイザー制度

中小機構では、被災された中小企業、自治体及び支援機関(各種経済団体)の皆様への復興に向けた事業をお手伝いするため、各種専門家を無料で派遣し、アドバイスを行う制度を実施しています。アドバイザーには、中小企業診断士、一級建築士、弁護士、社会保険労務士等、経験豊富な方々が登録されています。まずはお気軽に御連絡下さい。

●支援内容

- ・事業再建計画の策定
- ・転業・新事業展開の検討
- ・設備等の復旧・補修相談
- ・資金調達の検討等

●問合せ先

相馬商工会議所 中小企業相談所
☎ 36-3171

ふくしま産業応援ファンド・ ふくしま農工商連携ファンド 平成23年度 第2回募集のお知らせ

「ふくしま産業応援ファンド事業」とは、中小企業者等に対して、「東北唯一の製造業集積」や「多種多様な地域資源」を活用しながら行う新技術の開発や事業可能性の調査などに助成を行い、文字通りふくしまの産業を「応援」する制度。

「ふくしま農工商連携ファンド事業」とは、農林漁業者と中小企業者等の連携が、新商品の開発や販路

開拓等に取り組む事業に対して助成を行うことにより、地域産業の活性化を目指す制度。

●募集期間 平成23年12月1日(木)～12月28日(水)

●問合せ先

(公財) 福島県産業振興センター
☎ 024-525-4070

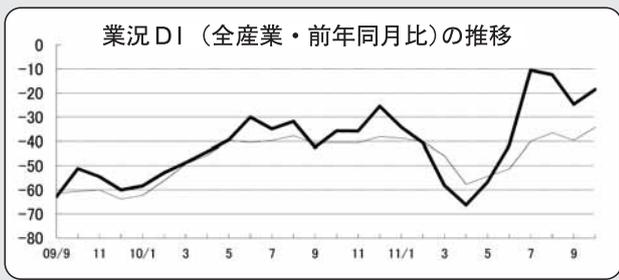
がんばろう相馬! のぼり旗・ ステッカー配布します

相馬商工会議所災害復興支援事業の一環として、相馬の復興機運を盛り上げる目的で「がんばろう相馬!」ののぼり旗を製作しました。旗とポスターをセットにし、1セット1,000円にて販売します。約200枚用意しておりますので、必要な方はお早めに会議所までご連絡ください。また、「がんばろう相馬!」のステッカーも配布(無料)しております。商品や封筒などに貼って利用できます。どちらも、なくなり次第終了となりますのでご了承ください。

●問合せ先

総務課 菅野・秋山
☎ 36-3171





※DI値(景況判断指数)について

DI値は、売上・採算・業況などの各項目についての、判断の状況を表す。ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを意味する。

商工会議所L O B O (早期景気観測)

2011年10月調査結果

L O B O調査は、商工会議所のネットワークを活用して、全国404商工会議所、2577業種組合等の協力により、各地域の「肌で感じる足元の景気感」を全国ベースで毎月調査し、その集計結果をリアルタイムで調査実施会議所へ提供することにより、商工会議所としての景気対策等に関する意見活動などの活発化に資することを目的としています。

概況

業況DIは、マイナス幅が大幅縮小。震災からの回復基調が続く

10月の全産業合計の業況DIは、▲34.3(前月比+5.3ポイント)と、今年7月以来の前月比+5ポイント以上の改善。復興需要が牽引役となり、震災からの回復基調が続いている。

先行きについては、先行き見通しDIが▲30.8と、今月から+3.5ポイント改善する見通し。第三次補正予算の執行に伴う復興需要の本格化や、冬物商品の売上増への期待が出ている。しかし、超円高を背景とした、取引先による生産・販売拠点の海外移転や部材の海外調達に加速に加え、タイの洪水被害拡大に伴う生産への影響など、製造業を中心に先行きを懸念する声も多い。

産業別のコメント

【建設業】

・復興需要に加え、政策効果により省エネ住宅の建設が進んでおり、売上は増加傾向(建築工事業)

・「復旧・復興の財源確保のために国が行っていた公共事業費5%分の留保が解除されたことから、今後公共工事の発注が増えることを期待」(一般工事業)

・「塩化ビニール管材の仕入価格が15%値上がりし、採算が悪化」(管工事業)

【製造業】

・「取引先の増産により受注は増えているが、現在の円高水準が続くと、取引先が

生産計画を下方修正するのではない心配」(自動車部品製造業)

・「今年1月から上昇を続けてきた原材料価格が今月に入り低下し、採算が改善」(プラスチック製品製造業)

・「タイにおける洪水の影響で、取引先の生産が激減。取引先の今後の生産方針によつては自社の受注に大きな影響が及ぶ見通し」(電子部品包装材料製造)

【卸売業】

・「円高の影響で、取引先が生産拠点の海外移転と原材料の現地調達を進めており、経営が厳しい」(繊維品卸売業)

・「茶葉の風評被害が収束する見通しが立たない。ここに来て仕入先の倒産・廃業も増えており、厳しい状況」(茶類卸売業)

・「円高還元セールを実施している取引先から15%の値引き要請をされた」(服飾付属品卸売業)

【小売業】

・「気温の低下に伴い、衣料品・こたつや寝具等、冬物商品の売上が好調」(総合スーパー)

・「震災で落ち込んだ消費マインドが着実に回復。高額の売上が伸びている」(百貨店)

・「石油ストーブ等の冬物商品を発注しても、品薄状態のため確保が困難な状況」(日用品小売業)

【サービス業】

・「ビジネス客が例年より多く、徐々に宿泊客数に回復の兆しがみられる」(旅館)

・「円高の影響で取引先の輸出が減少し、輸送量が落ち込んでいる」(運送業)

・「タイでの洪水により、自動車部品の現地生産および輸入ができるかどうか見通しが立たず、今後の影響を懸念」(自動車整備業)

第2回

「そとうまの大忘年会」開催

「夢そとうま新酒発表会」

「相馬ブランド酒を造る会」では平成20年より、市民に親しまれる相馬ブランド酒「夢そとうま」開発に努め、これまで純米吟醸酒「初しほり」「馬陵の桜」「野馬追」、純米大吟醸「夢そとうま」、本格焼酎「夢そとうま」などを開発し発表会を経ながら多くの方々に「愛顧いただいたいております。本年も「おいしい」新酒ができましたので、新酒発表会を兼ねた「そとうまの大忘年会」を開催いたします。

●開催日時 平成23年12月6日(火)

午後6時30分

●開催場所 ウェディングパーク相馬フロア

●会費 5,000円(チケット制)

(本格麦焼酎 夢そとうま 720mlお土産つき)

●問合せ先 相馬商工会議所総務課吉田

☎363171

相馬商工会議所 災害復興支援事業

相馬市「塚田・西地区仮設店舗」 「グラントオープン」!!

相馬市「塚田・西地区仮設店舗」グラントオープンを記念して、オープンングイベントを実施いたします。とん汁の無料配布など盛り沢山の内容です。皆様どうぞご来場下さい。くわしくは、12月16日折込の新聞チラシでご確認ください。

●開催日時 平成23年12月17日(土)午前10時～午後2時(予定)

●開催場所 「塚田地区」仮設店舗・「西地区」仮設店舗

12月 行事予定

日(曜)	行 事	時 間	場 所
	職員会議	8:30	相馬商工会議所
1(木)	平成23年度 東北「道の駅」連絡会駅長会議(～2日)	13:30	二本松市・陽日の郷あづま館
	第18回相馬商工会議所・新地町商工会地域開発懇談会	16:00	なぎさの奏夕鶴
4(日)	若者交流促進事業「ときめきHeart大作戦!!」	14:00	ホテル飛天
5(月)	平成23年度火災共済第2回理事会・中小企業共済第2回理事会	10:30	福島市・コラッセふくしま
	第14回相馬市災害対策復興会議	16:00	相馬市役所
6(火)	日本政策金融公庫金融相談会	10:30	相馬商工会議所
	相双地区税務関係団体協議会 平成23年度通常総会	10:30	ホテルふたばや
	福島県城下町連絡協議会 第1回団体会員意見交換会	13:30	二本松商工会議所
	正副会頭会議	16:30	相馬フローラ
7(水)	相馬復興応援「そうまの大忘年会」	18:30	相馬フローラ
	東京電力(株)原子力損害本賠償相談会	9:30	相馬商工会議所
	「私的整理に関するガイドライン」に基づく相馬市個別債務整理相談会	10:00	相馬市コミュニティセンター
9(金)	ふるさと相馬を愛する会 平成23年度第12回総会・懇談会	18:00	割烹やました
12(月)	知って得する企業経営に活かせる最新情報セミナー	14:00	相馬商工会議所
	第15回相馬市災害対策復興会議	16:00	相馬市役所
13(火)	東日本大震災に係る雑損控除等研修	10:00	福島市・コラッセふくしま
	日本政策金融公庫金融相談会	10:30	相馬商工会議所
14(水)	東京電力(株)原子力損害本賠償相談会	9:30	相馬商工会議所
	中小企業支援機関指導員等連携研修会	13:00	福島市・コラッセふくしま
	日商委員会(～15日)	13:00	東京都千代田区・国際会議場
17(土)	塚田・西地区仮設店舗グランドオープン	10:00	塚田・西地区仮設店舗
18(日)	「私的整理に関するガイドライン」に基づく相馬市個別債務整理相談会	10:00	相馬市コミュニティセンター
19(月)	第16回相馬市災害対策復興会議	16:00	相馬市役所
20(火)	日本政策金融公庫金融相談会	10:30	相馬商工会議所
21(水)	東京電力(株)原子力損害本賠償相談会	9:30	相馬商工会議所
27(火)	日本政策金融公庫金融相談会	10:30	相馬商工会議所
29(水)	年末年始休業(～3日)		

(※12月1日現在)

相馬商工会議所の“マル経資金”がさらに利用しやすくなりました

初年度実質金利 0.85% でご融資できます

マル経資金ご利用時、当所より金利1%利子補助(12ヶ月)を行います。
(平成23年4月1日から平成24年3月31日までの融資実行分が対象)

★融資(貸付)限度額 1,500万円	★年金利 運転資金 1.85% 設備資金 (H23.11.10現在)
★返済期間 運転資金 7年以内 設備資金 10年以内	★担保・保証人・手数料 不 要

【ご利用できる方】

- ・1年以上事業を行い、商工会議所の経営指導を原則6ヶ月以上受けている方
- ・所得税(法人税)、事業税、住民税を完納している方
 - 商業・サービス業(従業員 5人以下)
 - 建設・製造業 他(従業員 20人以下)

●お問合せ先 相馬商工会議所 中小企業相談所
TEL 36-3171 FAX 36-3184

東京電力(株)原子力事故による損害への本賠償に関する相談窓口設置のご案内

東京電力(株)福島原子力補償相談室による相馬地区の法人・個人事業者向けの相談窓口を、12月は下記の通り開設いたします。

- 開設日 平成23年12月7・14・21日
- 受付時間 9:30～16:00
- 会 場 相馬商工会議所 2階第三会議室
- 問合せ先 ☎0120-926-404

なお、詳細については、同封のご案内をご覧ください。

原子力損害賠償紛争解決センターが和解仲介を行います

原子力事業者に対する損害賠償請求について、円滑、迅速、かつ公正に紛争を解決することを目的として設置された公的な紛争解決機関です。東京電力が提示する条件や賠償全般についてご不満の方は、和解の仲介を申し立てることができます。

- 問合せ先 福島事務所
フリーダイヤル 0120-377-155
- 受付時間 10:00～17:00

次回発行(平成24年新年号)は、平成24年1月4日(水)新聞折込での発送となりますのでご了承下さい。

当所では、年末年始の休業を平成23年12月29日から平成24年1月3日までといたしますので、よろしくお願い申し上げます。

福島県が発行する「福島県内の中小企業向け復旧・復興支援ガイドブック」を相馬商工会議所にて配布しております。補助金制度や資金繰り支援制度、雇用支援制度等、復旧・復興に必要な県の制度が掲載されています。必要な方は、相馬商工会議所までご連絡頂くか、相馬商工会議所のHPからもダウンロードできます。復旧支援の相談会も開催中です。お気軽にご相談下さい。

福島県内の中小企業向け復旧・復興支援ガイドブック

(Ver. 6.1)
福島県では、東日本大震災及び原子力発電所事故からの復旧・復興を目指す県内の中小企業の復旧を支援するため、平成22年度補正予算により、補助制度や貸付制度を策定し、復旧支援制度等を創設したほか、各種相談窓口を設置しております。復旧された企業様の、一歩も早い復旧・復興を願って一冊として発行しました。



平成23年10月
福島県商工労働部

復旧・復興支援ガイドブック配布中